

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 737

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	井尻 智道
事業名	資料購入費			事業分類	ソフト事業
細事業名	資料購入費			政策体系	252
会計	一般会計	科目	10.教育 - 5.社会 - 4.資料		

1. 事業の概要

南丹市に関連する資料を購入する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

散逸している南丹市関連の郷土資料を購入し、市の財産として市民を含め多くの利用に一般公開するため。

②事業を実施する必要性

南丹市に関連する郷土資料については、市の歴史や文化を示す貴重な資料となる。このため、可能な限り、収集し、市民の観覧や調査等に供する必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	344	737	818	602	253	253	253
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	344	737	818	602	253	253	253
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.15	0.25			
人件費		千円	—	—	567	833			
事業費総額		千円	—	—	1,385	1,435			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

郷土資料購入事業 602,100円（消耗品費・備品購入費）

5. 事業結果の概要

鉄道関係資料、郷土出身画家の作品収集 他

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 資料購入費		
●文化博物館 町村合併し、南丹市が発足したことにより資料収集対象地域が拡大したが、市内に関する資料を幅広く収集することを目的として活動した。特に21年度は、鉄道関連資料や郷土出身の画家（大塚春嶺・岡村宇太郎・田村宗立）の作品収集に努めた。		購入資料の一部については、展示会において一般公開を行った。また、未公開のものについても、今後公開していくことを予定している。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

郷土資料を購入するにあたり、どの資料を購入することが最も効果が大きいかを検討する必要がある。購入する郷土資料については、市の財産として今後活用できる。南丹市にとって必要な資料が計画的に購入できるよう具体的な購入計画を立てる必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点 郷土資料を購入するにあたり、どの資料を購入することが最も効果大きいか。
②当該事業のアピール事項 購入する郷土資料については、市の財産として今後活用できる。
③反省点、今後の展開・方向性等 南丹市にとって必要な資料であっても、現在の予算では、購入が難しいものもある。資料の購入にあたっては、予算確保が必要である。